

2017年度 第2四半期 決算補足資料

2017年11月8日



2017年度 第2四半期決算のポイント

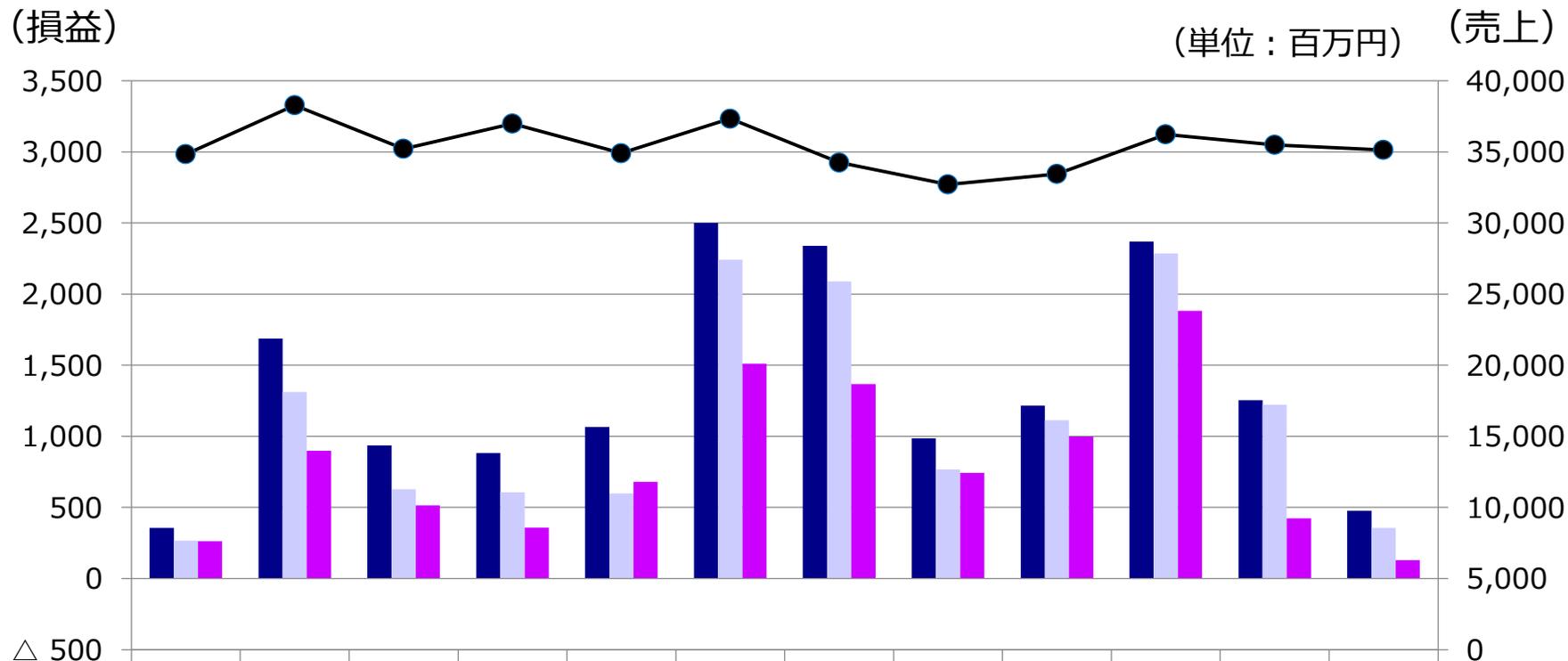
(単位：百万円)

	2016年度 第2四半期		2017年度 第2四半期		増減	
	金額	対前年増減率	金額	対前年増減率	金額	対前年増減率
売上高	66,976	100.0%	70,631	100.0%	3,654	5.5%
営業利益	3,326	5.0%	1,732	2.5%	△1,593	△47.9%
経常利益	2,857	4.3%	1,578	2.2%	△1,279	△44.8%
当期純利益	2,112	3.2%	552	0.8%	△1,560	△73.8%
EPS (円)	81.75		21.37			

《全体感》

- 売上：受注量増加、アルミ地金市況上昇の影響等により増加
- 営業利益：米国、栃木工場での生産性改善の遅れ、価格改定の影響等により減益
- 経常利益：営業利益の減少により減益
- 当期純利益：経常利益の減少、メキシコの為替相場変動による税負担増による減益
- EPS：当期純利益の減少により、60.38円/株減少

連結決算概要（四半期推移）



	14年度 3Q	14年度 4Q	15年度 1Q	15年度 2Q	15年度 3Q	15年度 4Q	16年度 1Q	16年度 2Q	16年度 3Q	16年度 4Q	17年度 1Q	17年度 2Q
■ 営業損益	355	1,688	936	883	1,066	2,500	2,340	986	1,216	2,370	1,255	477
■ 経常損益	266	1,311	629	607	599	2,242	2,090	767	1,113	2,286	1,222	356
■ 当期純損益	262	899	514	358	680	1,510	1,368	744	998	1,882	423	129
● 売上高	34,842	38,279	35,217	36,989	34,913	37,332	34,258	32,718	33,453	36,228	35,494	35,136

ダイカスト事業

(単位：百万円)

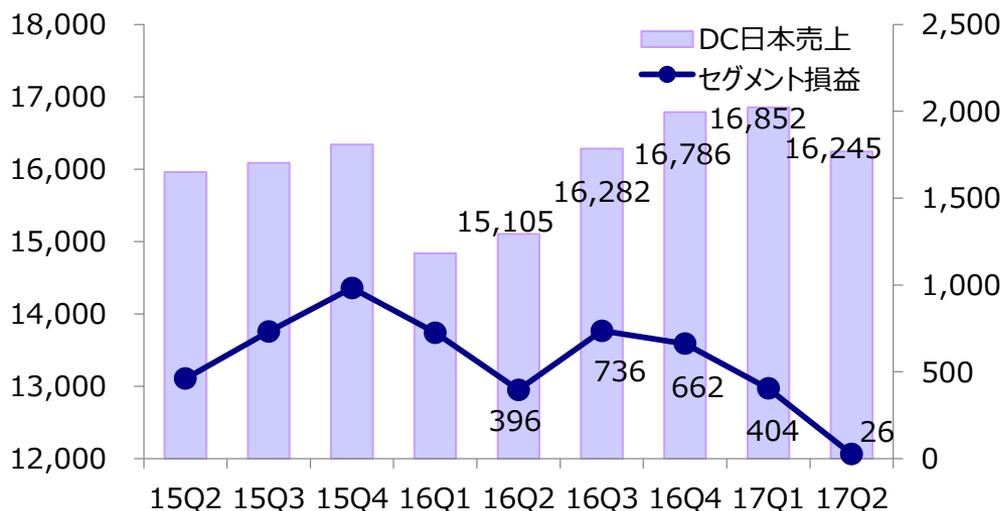
		2016年度 第2四半期		2017年度 第2四半期		増減	
日本	売上高	29,940	100.0%	33,097	100.0%	3,156	10.5%
	セグメント損益	1,121	3.7%	430	1.3%	△691	△61.6%
北米	売上高	21,091	100.0%	20,470	100.0%	△620	△2.9%
	セグメント損益	1,363	6.5%	214	1.0%	△1,149	△84.3%
アジア	売上高	12,663	100.0%	13,920	100.0%	1,256	9.9%
	セグメント損益	577	4.6%	828	5.9%	250	43.4%

- ✓ ダイカストセグメントの海外売上比率
2016年度2Q：53.0% ⇒ 2017年度2Q：51.0%

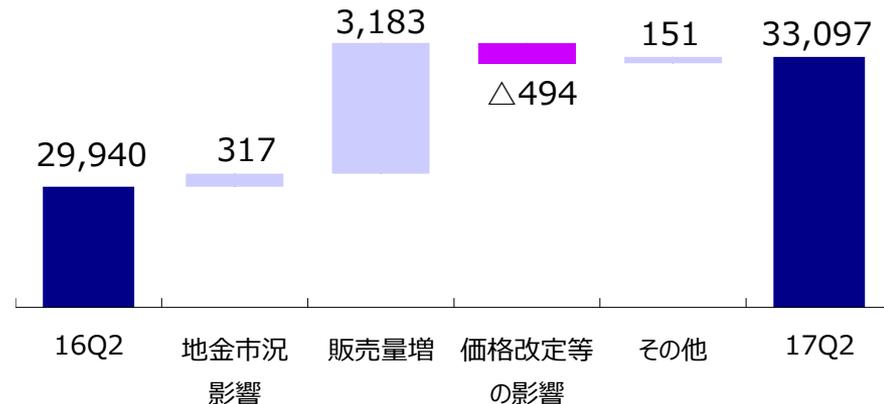
※ セグメント別の増減要因については、次ページ以降で説明

ダイカスト日本

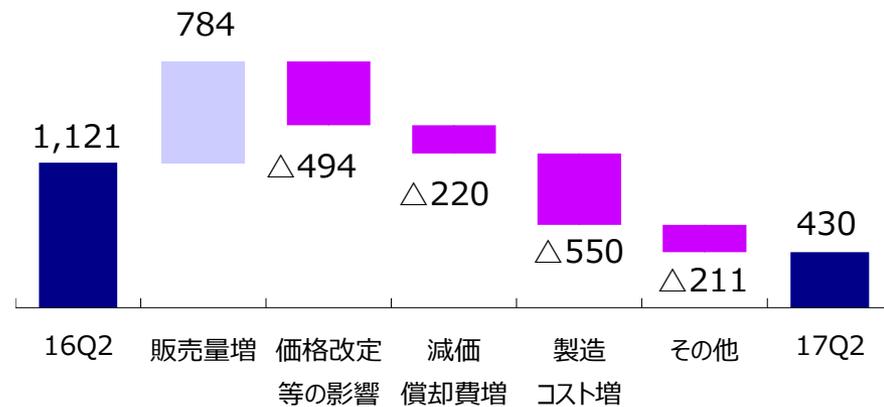
ダイカスト日本売上高／セグメント損益の推移（単位：百万円）



売上高増減要因（単位：百万円）



セグメント損益増減要因（単位：百万円）



売上：31.5億円増（前期比10.5%増）

➤ 主要顧客の輸出が好調で受注量が増加

セグメント損益：6.9億円減（前期比61.6%減）

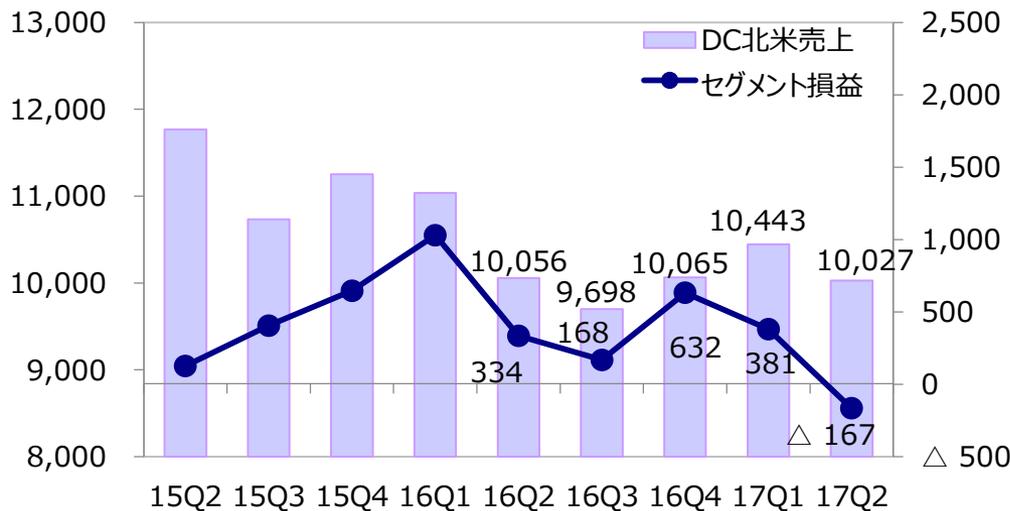
➤ 販売量増加の一方で価格改定の影響等もあり減益

➤ 労務費、燃料費の増加

➤ 栃木工場における製造コスト削減の遅れ

ダイカスト北米

ダイカスト北米売上高／セグメント損益の推移 (単位：百万円)



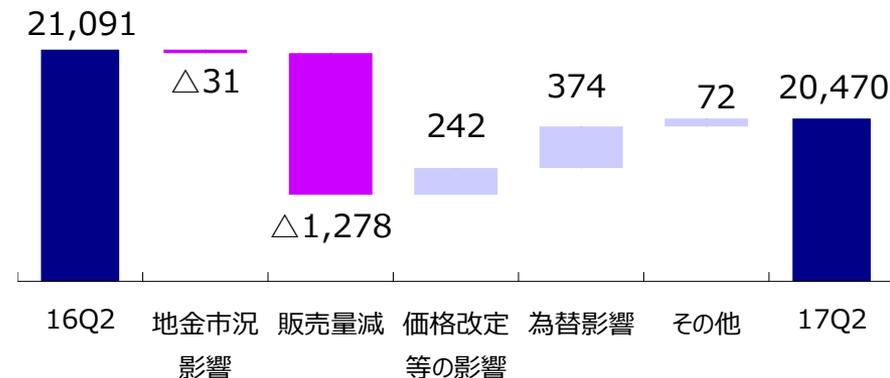
売上：6.2億円減（前期比2.9%減）

- 米国はダウンサイジング等の影響を受け受注減
- メキシコでは受注増加傾向

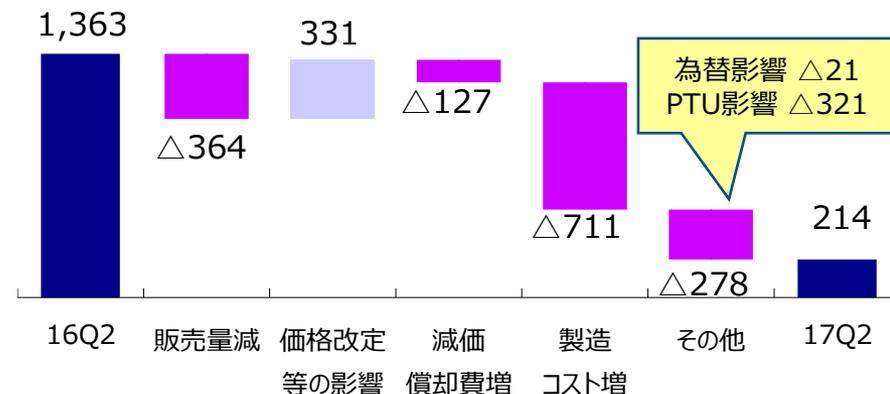
セグメント損益：11.4億円減（前期比84.3%減）

- 米国は売上減少と生産性改善の遅れにより減益
- メキシコは販売増による増益を燃料費増等が打消し（会計基準変更により、PTUを1Qより計上）

売上高増減要因 (単位：百万円)



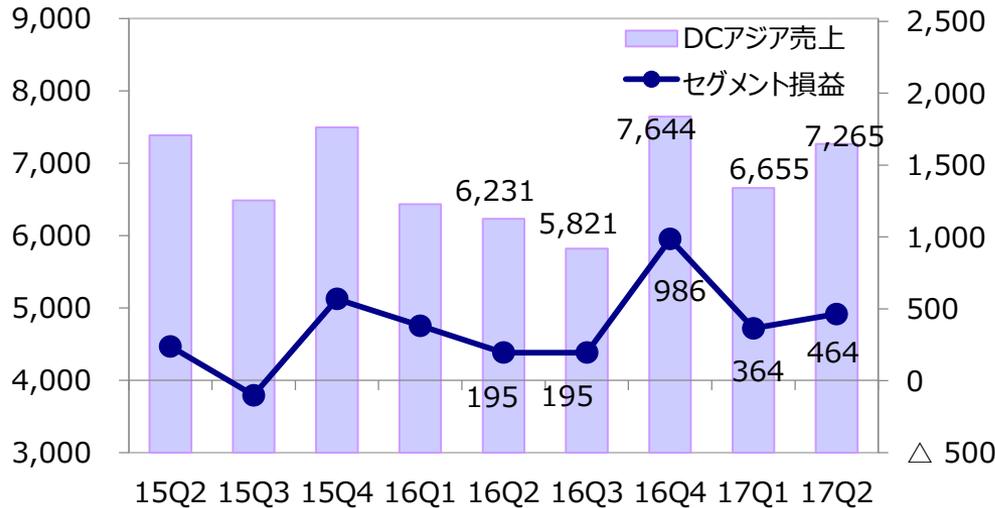
セグメント損益増減要因 (単位：百万円)



決算期：アメリカ3月期、メキシコ12月期
 レート（16Q2⇒17Q2）アメリカ 106.73⇒111.42 メキシコ 113.05⇒112.75

ダイカストアジア

ダイカストアジア売上高／セグメント損益の推移（単位：百万円）



売上：12.5億円増（前期比9.9%増）

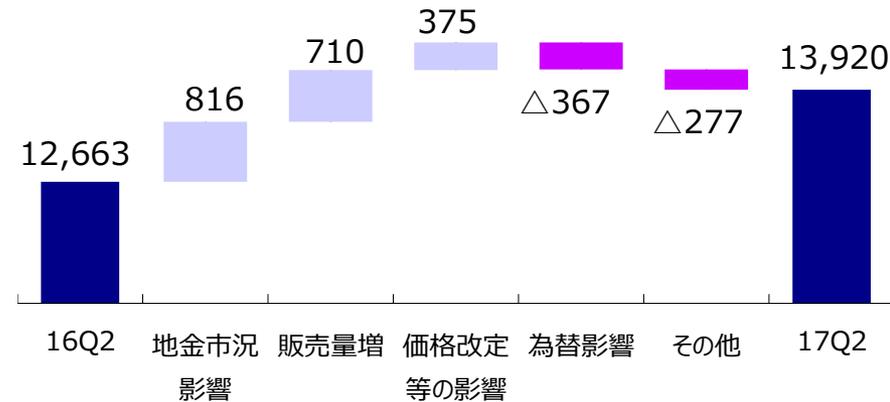
- 中国はSUV増産等による受注増
- インドも受注増により売上増加

セグメント損益：2.5億円増（前期比43.5%増）

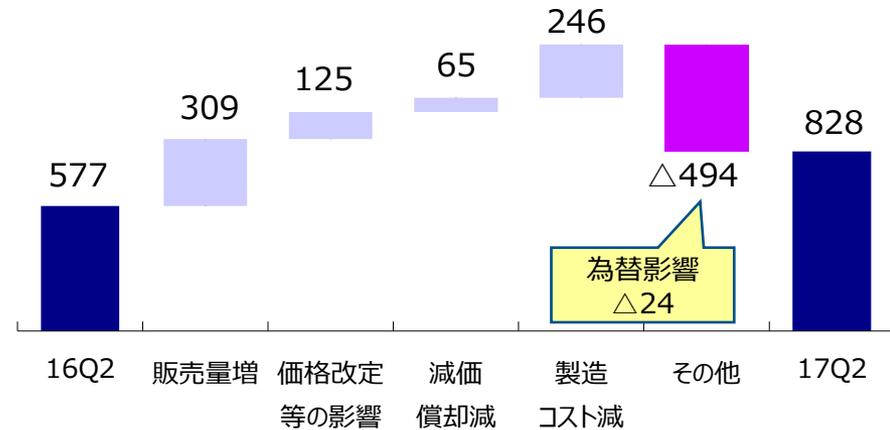
- 中国・インドでの受注増加により増益
- 中国の生産性改善も収益に貢献

決算期:中国12月期、インド3月期
レート (16Q2⇒17Q2) 人民元 17.22⇒16.42 インドルピー 1.60⇒1.73

売上高増減要因（単位：百万円）



セグメント損益増減要因（単位：百万円）



アルミニウム事業および完成品事業

(単位：百万円)

		2016年度 第2四半期		2017年度 第2四半期		増減	
アルミニウム 事業	売上高	2,143	100.0%	2,182	100.0%	39	1.8%
	セグメント損益	148	6.9%	115	5.3%	△32	△21.8%
完成品事業	売上高	1,138	100.0%	961	100.0%	△177	△15.6%
	セグメント損益	68	6.0%	143	14.9%	75	109.3%

アルミニウム事業

- ▶ 売上：アルミ地金市況変動の影響を受け増収（前期比1.8%増）
- ▶ セグメント損益：燃料費の価格上昇等により減益（前期比22.3%減）

完成品事業

- ▶ 売上：クリーンルーム物件やコンピュータルーム物件の受注が減少し減収（前期比15.6%減）
- ▶ セグメント損益：原価低減活動等により増益（前期比110.2%増）

2017年度 業績予想

(単位：百万円)

	2016年度 実績		2017年度 期初計画(5/11)		2017年度 修正計画(10/25)		対期初計画増減	
売上高	136,657	100%	142,000	100%	144,700	100%	2,700	1.9%
営業利益	6,912	5.1%	7,000	4.9%	4,100	2.8%	△2,900	△41.4%
経常利益	6,256	4.6%	6,400	4.5%	3,850	2.7%	△2,550	△39.8%
当期純利益	4,992	3.7%	4,400	3.1%	2,050	1.4%	△2,350	△53.4%
EPS	193.15		170.24		79.26		—	

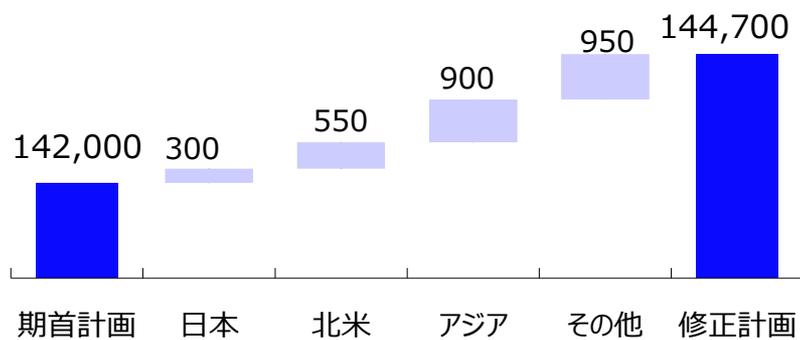
期初計画の前提レート (5/11) : USD 110円 人民元 16.0円 ルピー 1.6円
 修正計画の前提レート (11/8) : USD 110円 人民元 16.0円 ルピー 1.6円

2017年度ダイカスト事業 業績予想

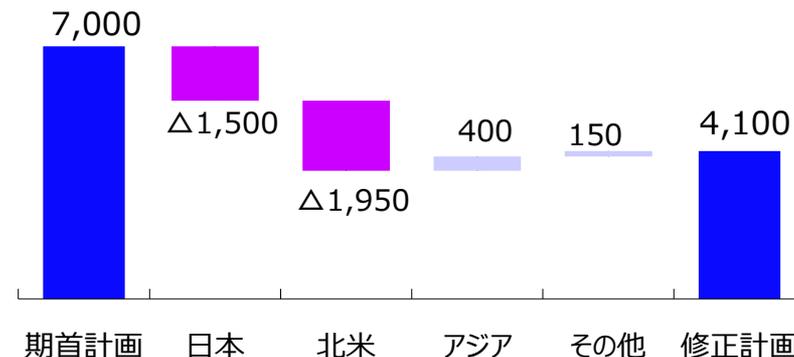
(単位：百万円)

		2017年度 期初計画(5/11)		2017年度 修正計画(10/25)		対期初計画増減	
日本	売上高	66,900	100.0%	67,200	100.0%	300	0.4%
	セグメント損益	2,900	4.3%	1,400	2.1%	△1,500	△51.7%
北米	売上高	39,900	100.0%	40,450	100.0%	550	1.4%
	セグメント損益	2,250	5.6%	300	0.7%	△1,950	△86.7%
アジア	売上高	28,400	100.0%	29,300	100.0%	900	3.2%
	セグメント損益	1,500	5.3%	1,900	6.5%	400	26.7%

売上高 対期初計画増減 (単位：百万円)



セグメント損益 対期初計画増減 (単位：百万円)





Casting Our Eyes on the Future

視線はまっすぐ未来へ

【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】

株式会社アーレスティ 経営企画部 経営企画課 TEL 03-6369-8664

E-mail: ahresty_MP0_IR@ahresty.com

URL: <http://www.ahresty.co.jp>

本資料および本説明会で述べられた内容には、現時点で入手可能な情報に基づいて当社が作成した将来の見通しが含まれておりますが、様々な要因により、実際の業績はこれらの見通しと異なる場合があります。